

## 平成28年度長野県柔道「形」競技大会実施要項

1. 趣 旨 講道館柔道において「形」と「乱取」は「文法」と「作文」に例えられるように、修行の表裏をなすものである。「形」は修行者に柔道技術の基本形態と攻防の原理を教え、美的情操の観念をも育む心身研磨の道である。  
修行者は「形と乱取」を学ぶことによって、勝負の理を体得し、修身の成果を得る柔道の奥義に進むことができるのである。  
かくして、柔道の修行とは「形」と「乱取」の稽古にいそしみ、生涯にわたって「精力善用」の道を歩まんとする実践にあるといえよう。  
ここに柔道修行の本質を改めて認識し、体育、勝負、修身の目的を達成していくために、修行者の年齢や体力、性差等を超えた「講道館柔道形」による競技会を催す。  
(平成9年全日本柔道「形」競技大会要項から)
2. 主 催 長野県柔道連盟
3. 期 日 平成28年5月29日(日) 午後1時から
4. 場 所 岡谷市市民総合体育館柔道場 Tel: 0266-22-8800
5. 実施種目 (1) 投の形 (2) 固め形 (3) 柔の形 (4) 極の形  
(5) 講道館護身術 (6) 五の形 (7) 古式の形
6. 出場選手 (1) 出場選手は全日本柔道連盟登録者に限る。段位、性別、年齢の制限はない。  
(2) 1地区から各形1組以上とする。(1組以上出場希望の地区は事務局まで)  
(3) 受、取は交代しない。  
(4) 出場選手の締める帯は、各自の段位に応じたものとする。  
(5) 4地区の代表選手は、形一種目(掛持ち不可)のみに出場できる。
7. 審査方法 (1) 審査は、形1種目につき5人の審査員によって行う。  
(2) 審査基準は、下記の項目とし、総合点をもって評価する。  
①礼法 ②基本動作(姿勢・組み方・進退動作・体さばき等)  
③技の理合(崩し・作り・掛け及びリズム等) ④位置のとり方  
⑤受け等  
なお、細部については別に定める。  
(3) 審査員は、会長指名若干名とする。
8. 表 彰 各形ごとに優勝の組を表彰する。
9. 申し込み 別紙申込用紙により、平成28年5月10日(火)までに下記宛に申し込むこと。  
〒381-1222 長野市松代町豊栄3095-36  
菊地 宗昭 026-278-1210  
090-1653-8554
10. その他 (1) 優勝組を北信越柔道「形」競技大会出場選手として推薦する。